

令和7年度世田谷区立富士中学校 第1学年 技術科学習指導計画

月	単元・項目（時間）	学 習 内 容	評価のポイント
1 学 期	4 月	材料と加工の技術の原理・法則と仕組み ・身の回りの材料と加工の技術(2)	身の回りの製品に生かされている材料の特性と材料に適した加工方法について理解している。
	5 月	・木材、金属、プラスチックの特性(2)	木材、金属、プラスチックなどの特性と特性を生かした利用方法について理解している。
		・丈夫な製品を作るために(1)	工具や機器を適切に選択し、安全に配慮しながら、簡単な製作品を製作できる技能を身に付けている
	6 月	・材料と加工の技術の工夫の読み取り(2) ・製作の計画(1)	材料と加工の技術に込められた工夫を読み取り、「技術の見方・考え方」に気付くことができる。 製作に必要な図の描き方を理解している。 製作に必要な図に表すことができる技能を身に付けている。
	7 月	材料と加工の技術による問題解決 ・製作品の構想、設計(3)	製作に必要な図に表すことができる技能を身に付けている。
	9 月	材料と加工の技術による問題解決 ・作業手順を考えた製作(4)	材料の選択や成形の方法などを構想し、設計を具体化する力を身に付けている
	10 月	材料と加工の技術による問題解決 ・作業手順を考えた製作(4)	構想に基づいて、製作の計画を立てることができる力を身に付けている。
	11 月	材料と加工の技術による問題解決 ・作業手順を考えた製作(3) ・問題解決の評価、改善・修正(1)	安全・適切な製作や検査・修正をすることができる技能を身に付けている 製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。
	12 月	社会の発展と材料と加工の技術 問題解決(2) ・これからの材料と加工の技術(1)	材料の加工の技術を利用した問題解決の見通しを持つことができる。 よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について考えている。
3 学 期	1 月	情報の技術の原理・法則と仕組み ・情報の技術とは(1) コンピューターの構成(1) ・情報のデジタル化(1)	情報の表現や記録ができる仕組みを理解している。 コンピュータ本体にはどのような端子があるのか説明できる 情報のデジタル化の仕組み、デジタル化の方法とデータ量の関係について理解している。
	2 月	情報の技術の原理・法則と仕組み ・情報のデジタル化(3)	情報のデジタル化の仕組み、デジタル化の方法とデータ量の関係について理解している。
	3 月	情報の技術の原理・法則と仕組み 情報通信ネットワークへのしくみ(3)	情報通信ネットワークを構成する機器とネットワークに接続される方法を説明できる

令和7年度世田谷区立富士中学校 第2学年 技術科学習指導計画

月	単元・項目（時間）	学 習 内 容	評価のポイント
1 学 期	4 月	エネルギー変換の技術とは(1)  発電の仕組みと特徴(1) 電気を供給する仕組み(1)	生活や社会の中で利用されているエネルギー変換の技術について理解している。  発電の仕組みと特徴について理解している 送電・配電の技術の工夫について考えている
	5 月	エネルギー変換の技術の原理・法則と仕組み  電気回路について考えよう(2)	簡単な電気回路を回路図で表すことができる技能を身に付けている。
	6 月	電気機器を安全に使用するための技術(1)	電気機器の安全な使い方について理解している。 電気による事故を防ぐ方法について考えている。
		運動エネルギーへの変換と利用(1) 回転運動を伝える仕組み(1) 機械が動く仕組み(1)	機械が運動を伝える仕組みについて理解している。 回転運動を伝える仕組みの特徴と用途を理解している。 熱や水、空気などの流体を用いたエネルギー変換の特性について理解している。
		電気回路または機構モデルの設計・製作(2)	構想に基づいて設計し、電気回路の回路図や組立図にまとめることができる技能を身に付けている。
	7 月		
		電気回路または機構モデルの設計・製作(3)	構想に基づいて設計し、電気回路の回路図や組立図にまとめることができる技能を身に付けている。
2 学 期	9 月	生物育成の技術の原理・法則と仕組み  生物育成の技術による問題解決	生物育成の技術とは(1)  作物の育成環境を調節する技術(1) 作物の成長を管理する技術(2)
	10 月		生物を育てる技術の目的について理解している。  作物の育成環境を調節する技術について理解している。 作物の成長を管理する技術について理解している。
		水産生物を育てる技術(2)  食料の生産における問題解決の工夫(1)	水産生物を安定的に供給するための養殖の技術について理解している。  生物育成の技術に込められた工夫を読み取り「技術の見方・考え方」に気付くことができる。
	11 月	生物の育成計画(1) 成長に合わせた適切な育成(1) 問題解決の評価、改善・修正(1)	育成する作物に適した環境条件について考えている。 育成する目的に合わせて、栽培計画を立てる力を身に付けている 植物の成長の状態に合わせて、適切な管理作業を行う技能を身に付けている。 育成の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。
	12 月	社会の発展と生物育成の技術  生物育成の技術の最適化(2)  これからの生物育成の技術(1)	生物育成の技術の最適化について考えている。  ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生物育成の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について考えている。
	3 学 期	情報の技術の原理・法則と仕組み	・安全に利用するための情報セキュリティ(3)
		情報の技術の原理・法則と仕組み	情報セキュリティの基本的な知識について理解している。
		情報の技術の原理・法則と仕組み	情報の技術に込められた工夫を読み取り、「技術の見方・考え方」に気付くことができる。 使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法を構想する力を身に付けている。
	3 月	双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題解決	・問題解決の評価、改善・修正(2)  安全で適切なプログラムの制作と動作の確認、デバックができる技能を身に情報処理の手順を具体化する力を身に付けている。

令和7年度世田谷区立富士中学校 第3学年 技術科学習指導計画

月	単元・項目（時間）	学 習 内 容	評価のポイント
1 学 期	4 月	エネルギー変換の技術の 原理・法則と仕組み	保守・点検(1) 機械や電気機器には保守点検が必要か理解したか 製品には正しい仕様用法があることがわかったか
		電気の安全な使い方(1)	電気機器などの定格表示や安全に関する表示の意味、適切な使用方法がわかったか
	5 月	発電について(2)	直流、交流、送電の仕組みが理解できたか
	6 月	電気回路または機構モデルの設 計・製作(1)	構想に基づいて設計し、電気回路の回路図や組立図にまとめることができる 技能を身に付けている。
	7 月	電気回路または機構モデルの設 計・製作(2)	構想に基づいて設計し、電気回路の回路図や組立図にまとめることができる 技能を身に付けている。
	9 月	情報 ・問題の発見, 課題の設定(1) ・計測・制御システムの構想(1)	・計測・制御のプログラミングによって解決できる問題を見つける。 ・発見した問題を解決するための課題を設定する
	10 月	情報 ・計測・制御システムのプログラムの制作(2)	・入出力されるデータの流れを基に、計測・制御システムを構想する力を身に付けている。
	11 月	情報 ・計測・制御システムのプログラムの制作(2)	・安全で適切なプログラムの制作と動作の確認できる技能を身に付けている。
	12 月	情報 ・計測・制御システムのプログラムの制作(1)	情報処理の手順を具体化する力を身に付けている。
3 学 期	1 月	情報 ・問題解決の評価, 改善・修正(1)	・計測・制御システムの制作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する方法について考えている。
	2 月	情報 ・情報の技術の最適化(1)	・情報の技術の概念について理解している。 ・情報の技術の最適化について考えている。
	3 月	情報 これからの情報の技術(1)	・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、情報の技術を評価し、適切な選択, 管理・運用, 改良, 応用について考えている。